



「男の料理教室」 新規事業スタート

2月6日 土曜日 第一回『男の料理教室』を新規事業として、生徒18名でスタート致しました。

皆様からの要望・健康志向・野菜を作っている人が野菜を販売する際に料理方法を知らないと販売できない、又奥さんが遊びに行き不在の時に自分でチョット料理を作りたい等の話から開催することに致しました。

平成21年度は2月20日と3月6日の3回実施しますが、アンケートの結果、平成22年度も継続事業として実施する方向と致しました。

本年度の講師先生は、栄養士の上野由美子先生(迫町)で、料理の基本について、人に食べて頂くことから、まず手洗いの仕方や食事バランスガイドを基に教えて頂きました。

- ・厚生労働省・農林水産省より、塩分の取り方の、基準が変わって更に塩分を少なくすることとなっていること。
- ・みかんは日中に食べるのは良いが、寝る前は食べないこと、など多くを教えて頂きました。
- ・料理は、レシピと説明を聞きながら皆で作し、完成品は右図で出来味も良く、試食をして楽しく終了いたしました。
- ・料理に使った「かぶ」は、中田・佐沼を色々探し回って、ディリーポートで買い求めましたが、良く見たら「浅水川産」でした。 ※野菜を多く食べましょう？



ニュースポーツ・ユニカール開催

2月6日 土曜日 ニュースポーツとしてユニカールを開催致しました。

ユニカールはチーム青森で知られた、カーリングと同様的な競技で、特徴は氷が無いところでも出来る競技です。

各行政区より1~2チームが参加し、それに各行政区の区長さんの2チームと合計12チームで競技を開催いたしました。

初心者・高齢者でも出来る競技で、皆さん楽しく競技をしておりました、なかでも長谷区は来年度の町大会を目指すと宣言しており、来年度に期待ですね！ 今回の成績は次の通りです。

- 1位 小島区
 - 2位 新小路区
 - 3位 舟場区でした。
- 皆様お疲れ様でした。



「こいのぼり」を譲ってください

北上川沿いのサイクリングロードに毎年4月～5月にかけて、浅水の子供が元気にたくましく育つことを願い『こいのぼり』を掲揚しております。

こいのぼりも、高齢化になったり、元気が良すぎて北上川に逃げだしたりで、家族が少なくなりました。

そこで、子供が大きくなり使われなくなった『こいのぼり』がありましたら、ご提供をお願い致します。

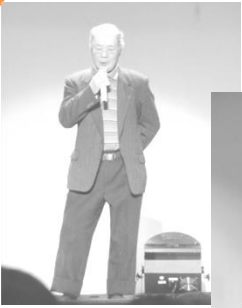
去年は浅水 3匹 / 中田町 2匹 / 登米市全域 8匹 の13匹補充できました。 なんとか、ご協力をお願い致します。



登米市なかだ老連のつどい 盛大に開催

- ・2月10日 登米市中田農村環境改善センター 多目的ホール に於いて「登米市なかだ老連のつどい」が400名以上の参加で盛大に開催されました。
- ・講演「笑う門には福来る」 日本笑い学会みちのく支部ちんどん みやび組
- ・特別 出演 創作和太鼓 駒の会
- ・アトラクションでは地区老人クラブ会員の皆さんによる、演芸発表がありました。

左の写真は浅水代表の演芸です。



好奇心 ～ 広く、興味の間を開こう ～

気づきが大切 其の3

・チャール・ブトウという心理学者が、こう言っています。

「長年にわたり、人間性の研究をした結果、

優秀人と凡人との相違は、一つの特質の有無で決まることが分かった。

それは『好奇心』である。

優秀人でこの特質をもたなかった人はいないが、

凡人で、この特質を持ち合わせた人も見当たらなかった」

・世間には大変好奇心の旺盛な人と、何事にもあまり興味を示そうとしない人がいるは事実ですが、それがこれほど能力に大きな開きを与えるとは驚きです。

・子供は好奇心が旺盛です。

それは、成長し生きていくための原動力として備わった特質なのかも知れません。

もしそうであれば、好奇心を失うことは、生きるための原動力が枯渇したことになり、物事を成し遂げることはおろか、充実した人生を全うすることも不可能となってしまいます。

・旺盛な好奇心をもつことは、若さを保つ原点であるといえそうです。

日々、気持ちを新たにすして、瑞々しい好奇心を持ち続けたいものです。

これからの主な事業・行事

2月

20日(土) 男の料理教室



3月

6日(土) 男の料理教室

